

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 木野山府中線単県道路改良事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	BNo.3		調査位置	広島県府中市出口町		北緯	34° 34' 58.0185"													
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和4年 8月16日～ 令和4年 8月22日		東経	133° 13' 32.0726"												
調査業者名				主任技師			現代代理人													
孔口標高	TP	57.31m	角			方			地盤勾配			使用機種	東邦D0-D		コ	ア		ボーリング	責任者	
総削孔長	13.00m		度	0°		向	180° 南		配	90°		エンジン	ヤンマー TF-90M		ポンプ	東邦BG-3C				

標尺	標高	深度	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日			
											深	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	採取方法						
1	55.63	1.68	盛土	盛土	暗褐灰 rd2				石垣。砂礫主体で細粒分を含む。礫は最大φ90mmである。 1.00~1.68m 粗礫の含有率が低い	8/19 2.20	10	1.15	2	3	5	10	300	1.15	P3-1	○	比重含水粒度	8/16
2					茶				礫と玉石主体の未固結堆積物である。マトリクスは粘性土、マサ土、砂礫からなる。 礫と玉石は主に理質な花崗岩と泥岩からなる。玉石の最大コア長は0.55mである(1.95~2.50m) (推定礫径1.5m程度)。 2mの標準貫入試験は玉石あたり		21	3.15	8	7	6	21	300	3.15	P3-2	○	比重含水粒度	8/17
3					白灰				4.0~5.0m 現場透水試験実施		50以上	4.15	26	24	50	200	4.15	P3-3	○	比重含水粒度	8/18	
4									5mの標準貫入試験は礫あたり		50以上	5.00	貫入不能	50	0	0		5.00				8/18
5									6mの標準貫入試験は礫あたり 6mから透水		50以上	6.00	貫入不能	50	0	0		6.00				8/18
6											50以上	7.15	7	8	19	34	300	7.15	P3-4	○	比重含水粒度	8/19
7											50以上	7.45						7.45				8/19
8									8mの標準貫入試験は礫あたり		50以上	8.15	20	30	50	190	8.15	P3-5	○	比重含水粒度	8/19	
9									8.5~9.0m付近 風化花崗岩の玉石		50以上	8.34	90	90	100		8.34	P3-5	○	比重含水粒度	8/19	
10	47.37	9.94									50以上	9.15	11	11	28	50	290	9.15	P3-6	○	比重含水粒度	8/20
11									粗粒花崗岩である。全体的に礫状~短棒状コアとして採取される。亀裂はほぼ水平、45~60度傾斜で発達している。		50以上	9.44						9.44				8/20
12									9.94~10.50m 岩鏡区分DII級相当。礫状コアで、指圧でバラける。		50以上	10.10	50	50	50	50		10.10				8/20
13	44.31	13.00							10.50m以深 岩鏡区分CII級相当。主に片状~短棒状コアとして採取される。指圧で崩れない。亀裂沿いが風化し礫状化している。		50以上	10.19	50	50	50	50		10.19				8/20
14									12.5~12.9m付近 約60度傾斜の白色脈		50以上	11.00	貫入不能	50	0	0		11.00				8/20
15											50以上	12.00	貫入不能	50	0	0		12.00				8/22
16											50以上	13.00	貫入不能	50	0	0		13.00				8/22